

平成25年度

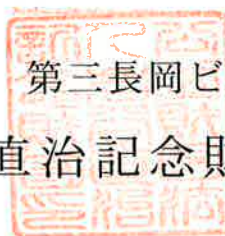
事業報告書

自 平成25年1月1日

至 平成25年12月31日

東京都中央区八丁堀2-13-4 第三長岡ビル5階

公益財団法人 岩谷直治記念財団



目 次

事業概況と実績	1
1. エネルギー及び環境に関する優れた研究に 対する助成	2
2. エネルギー及び環境に関する研究開発で顕著な 業績が認められるものの表彰	5
3. 人材育成と国際交流への助成	6
4. 主要事業日誌	9

＜事業概況と実績＞

当財団は科学技術に関する研究開発の助成および奨励、国際交流の推進のための援助並びに人材の育成を行なうことにより、科学技術全般の一層の発展を図り、もって国民生活の向上および国際的な相互理解の促進に寄与することを目的としております。その達成のために平成25年度においては、つぎの事業を実施いたしました。

1. エネルギー及び環境に関する優れた研究に対する助成

岩谷科学技術研究助成	26件	50,860千円
------------	-----	----------

2. エネルギー及び環境に関する研究開発で顕著な業績が認められるものの表彰

岩谷直治記念賞	2件	6,000千円
---------	----	---------

3. 人材育成と国際交流への助成

岩谷国際留学生奨学助成	15名	27,723千円
-------------	-----	----------

1. エネルギー及び環境に関する優れた研究に対する助成

－ 岩谷科学技術研究助成 －

1) 決定

選考委員会推薦の別表－1に記載の26件を平成25年11月開催の定例理事会で承認した後、理事長が助成対象に決定した。

助成金総額は50,860千円。

2) 助成対象と推薦

(1) 助成対象

「エネルギー・資源の有効利用および環境」を中心とした関連研究分野における基礎的研究並びに応用開発などの実用的研究

(2) 推薦期間

平成25年6月1日～平成25年7月31日（2ヶ月間）

(3) 推薦依頼先

国立大学	私立大学	公立大学	高等専門学校	合計
60	76	10	59	205

(4) 推薦件数

157件（前年度148件）

3) 選考経過

(1) 第一回選考委員会（10月4日）

選考方法は昨年度と同じく、推薦案件1件について2名の選考委員で審査することとした。推薦案件総数157件を10名の選考委員で分担したため、1人当りの審査件数は29～34件となった。審査の採点は5点法を採用した。各選考委員は、審査件数のうち2～3件を5点、5～6件を4点、残りは3点以下とし、審査内容を記載した評価表を選考委員長に提出した。

(2) 第二回選考委員会（11月7日）

各選考委員から提出された評価表を「審査集計表」としてまとめ、2名の選考委員の合計点が9点以上の案件10件を推薦し、次いで合計点が8点のものについて総合的に審議し、別表－1の26件の推薦を決定した。

別表－1：第40回（平成25年度）岩谷科学技術研究助成金受領者

（単位：千円）

	所 属	役職・氏名	研究テーマ	助成金額
1	新潟大学 大学院自然科学研究科	教授 赤林 伸一	家庭用燃料電池による一次エネルギー削減効果に関する研究	2,000
2	東北大学 金属材料研究所	助教 内田 健一	スピン流に基づく熱電変換と電子冷却機能の開拓	2,000
3	宮崎大学 工学教育研究部	教授 金子 宏	ビームダウン太陽集光装置による円盤型ロータリー太陽反応器内でのレーザー微細加工セラミックスの反応特性評価	1,960
4	首都大学東京 大学院都市環境科学研究科	教授 久保 由治	有機薄膜太陽電池への適用を指向した近赤外光増感アップコンバージョン分子系の創製	2,000
5	岐阜工業高等専門学校 環境都市工学科	准教授 角野 晴彦	エネルギー消費最小で維持管理不要な新型N-DHSリアクターによる下水の高度処理技術の開発	2,000
6	松江工業高等専門学校 機械工学科	准教授 高尾 学	ブースターを有する波力発電用ウエルズタービンの開発	2,000
7	東京海洋大学 大学院海洋科学技術研究科	助教 地下 大輔	細径溝付管を用いた低GWP冷媒用高性能小型蒸発器の開発	2,000
8	名古屋工業大学 大学院工学研究科	助教 塚田 祐貴	耐熱合金の高温クリープ強度予測のための内部組織形成シミュレーション	2,000
9	筑波大学 数理物質系	助教 都甲 薫	ガラスを基板としたタンデム型薄膜太陽電池の創出に向けた基盤技術の構築	2,000
10	京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科	助教 中西 英行	ポリマーブレンドの光誘起相分離法を利用した透明導電性フィルムの開発	2,000
11	高知工科大学 環境理工学群	教授 中根 英昭	近赤外レーザーメタン計を用いたメタン高度分布計測システムの開発	1,900
12	東京農工大学 大学院工学研究院	講師 中野 幸司	植物由来テルペンから誘導されるエポキシドを原料とするバイオマスプラスチックの創製	2,000
13	北海道大学 大学院工学研究院	准教授 中村 祐二	マイクロ化による新規燃焼制御法の可能性 ― バーナを介した超過エンタルピー燃焼概念の有効利用 ―	2,000

	所属	役職・氏名	研究テーマ	助成金額
14	大阪府立大学 大学院工学研究科	准教授 西野 智昭	光誘起電子移動の単分子計測 手法の開発とエネルギー変換 デバイスへの展開	2,000
15	大阪大学 産業科学研究所	准教授 能木 雅也	ペーパー太陽電池の高性能化 に向けた透明導電膜の開発	2,000
16	奈良女子大学 研究院自然科学系	助教 野口 克行	人工衛星による大気汚染物質 濃度監視の精度向上	1,000
17	東京工業大学 大学院生命理工学研究科	准教授 秦 猛志	低環境負荷型分子変換反応に よる有機EL分子群の創出	2,000
18	群馬大学 理工学研究院	准教授 半谷 禎彦	自動車の軽量化と安全性向上 を両立する傾斜機能多孔質アル ミニウムの開発	2,000
19	東京都市大学 工学部	准教授 藤間 卓也	AlMgB ₁₄ 基熱電材料におけるn 型性能発現のメカニズム解明	2,000
20	大阪府立大学 大学院理学系研究科	助教 藤原 亮正	大気汚染微粒子を核とした雲 形成と水素結合ネットワーク 構造成長過程の実時間観測	2,000
21	弘前大学 大学院理工学研究科	准教授 麓 耕二	LNG気化冷熱を利用する氷スラ リー生成装置の開発	2,000
22	九州工業大学 大学院工学研究院	助教 堀出 朋哉	ハイブリッド人工ピンによる 超伝導薄膜高性能化	2,000
23	同志社大学 理工学部	教授 松本 道明	森林バイオマスを含む機能性 ろ紙によるレアメタル回収	2,000
24	横浜国立大学 大学院工学研究院	准教授 森 昌司	極限条件下でも作動する超高 性能パッシブ冷却に関する研 究・開発	2,000
25	東京大学 大学院農学生命科学研究科	教授 吉村 悦郎	水銀の非生物学的還元機構の 解明	2,000
26	鳥羽商船高等専門学校 商船学科	准教授 渡辺幸夫	実用化を目指したシュラウド 付き浮体式海流発電水車の効 率向上に関する研究	2,000
			合計	50,860

2. エネルギー及び環境に関する研究開発で顕著な業績が認められるものの表彰

－ 岩谷直治記念賞 －

1) 決定

選考委員会推薦の別表－2に記載の2件を平成25年11月開催の定例理事会で承認した後、理事長が記念賞に決定した。

副賞総額は6,000千円。

2) 選考経過

開発業績の主題は、従来通り「エネルギー及び環境」分野での新しい資源化技術、効果的な利用技術および環境・安全に関する研究開発を対象とし、関連学・協会および関係団体に6月1日から8月31日にかけて推薦を依頼したところ、6件の推薦があった。

第二回選考委員会（11月7日）における最終審査の結果、別表－2に記載の2件はいずれも大変優秀な開発業績であり、記念賞に値するとして選考委員会より推薦された。

別表－2：第40回（平成25年度）岩谷直治記念賞受賞者

所属	代表者	推薦者	業績テーマ
JFEスチール株式会社	専務執行役員 小倉 滋	一般社団法人 日本鉄鋼協会 会長 宮田 明博	使用済みプラスチック 微分化・高炉還元材利用 技術の開発による地球 環境問題への貢献
ダイキン工業株式会社	主任研究員 松井 伸樹	公益社団法人 日本冷凍空調学会 会長 勝田 正文	個別分散空調機による 潜熱・顕熱分離空調シ ステム『DESICAシス テム』

3. 人材育成と国際交流への助成

－ 岩谷国際留学生奨学助成 －

1) 決定

岩谷国際奨学生を決定した。

新規 12名

継続 3名

奨学金総額は26,100千円。

なお、奨学生8名に対し学会出席旅費として総額1,623千円の補助を行った。

2) 選考経過

平成24年12月1日～20日までの20日間に留学生の公募をしたところ427名(前年度505名)の応募があった。書類審査により24名を選考しさらに面接により、別表－3記載の12名に絞り込み、理事長が平成25年度の新規奨学生に決定した。

なお、博士学位の取得を目指す別表－4記載の平成24年度岩谷国際奨学生3名については、各指導教官から奨学金支給延長の要望を受け、継続して岩谷国際奨学生とした。

別表－3：第39回(平成25年度)岩谷国際留学生奨学金受領者

No	氏名	国・地域	大学・専攻	課程
1	李智媛 女 LEE Ji Won 30才	韓国	長岡技術科学大学 材料工学	博3
2	李瀾娜 女 LEE Han Na 27才	韓国	大阪大学 予防環境医学	博4
3	呉珊 女 WU Shan 26才	中国	岩手大学 生物資源	博2

4	潘 超 PAN Chao	男 31才	中 国	大 阪 市 立 大 学 都 市 系	博 4
5	呉彦霖 WU Yan Lin	男 29才	中 国	総 合 研 究 大 学 院 大 学 物 質 構 造 科 学	博 2
6	路 姗 LU Shan	女 26才	中 国	同 志 社 大 学 情 報 工 学	博 4
7	フェリシアゴジヤリ FELICIA Gojali	女 26才	インドネシア	国 際 大 学 国 際 経 営 学	修 2
8	ヤムリヤ YANA Mulyana	男 26才	インドネシア	奈良先端科学技術大学院大学 物 質 創 成 科 学	博 1
9	グエンティハイデュン NGUYEN Thi Hai Duong	女 25才	ベトナム	埼 玉 大 学 環 境 シ ス テ ム 工 学 系	修 2
10	テ・イシン TEH Yee Sing	女 28才	マレーシア	早 稲 田 大 学 建 設 工 学	博 1
11	インミンパパ YIN Minn Pa Pa	女 30才	ミャンマー	横 浜 国 立 大 学 情 報 メ デ ィ ア 研 究	博 1
12	ダヴァスレンエンカバト DAVAASUREN Enkhat	男 24才	モンゴル	筑 波 大 学 コ ン ピ ュ ー タ サ イ エ ン ス	修 2

別表－４：第３８回（平成２４年度）岩谷国際留学生奨学金継続受領者

No	氏 名	国・地域	大学・専攻	課 程
1	趙漢哲 CHO Han Cheol	韓 国	東 京 大 学 コ ン ピ ュ ー タ	博 5
2	田龍一 JEON Yong Il	韓 国	首 都 大 学 東 京 都 市 シ ス テ ム 科 学 域	博 5
3	黄坤賢 HUANG Kun Xian	台 湾	京 都 大 学 物 理 ・ 宇 宙 物 理	博 3

3) 交流活動

(1) 奨学生間および奨学生と財団の親睦・交流を図るため次の例会を開催した。

<第38回(平成24年度)奨学生>

第5回(3月7日)「1年を振り返って」(日本工業倶楽部会議室)

<第39回(平成25年度)奨学生>

第1回(4月19日)

オリエンテーション(鉄鋼会館会議室)

第2回(6月28日)

東京都美術館鑑賞(レオナルド・ダヴィンチ展)、NHK撮影スタジオおよびスタジオパーク見学、東京ディズニーシー夜の部見学

第3回(9月12～14日)

鳥取県・島根県の名所旧跡の見学・歴史探訪の研修旅行

第4回(12月5、6日)

12/5 研究発表会(鉄鋼会館会議室)

参加者16名(第39回奨学生9名、奨学生OB7名)

12/6 都内公共施設(防災センター、水再生センター)およびジブリ美術館見学

(2) 帰国して母国のために尽力している奨学生OBとの交流を図るため次の支部会を開催した。

韓国支部会(5月25日、ソウル市)

参加者22名(奨学生OB7名、家族等8名、韓国岩谷7名)

台湾支部会(10月19日、台北市)

参加者34名(奨学生OB19名、家族等7名、台湾岩谷8名)

4. 主要事業日誌

年 月 日	内 容
25. 2. 14	岩谷国際留学生奨学助成候補者面接選考（24名）
2. 20	平成25年度第1回定例理事会 ・ 第40期(平成24年1月4日～平成24年12月31日) 事業報告及び 計算書類承認 ・ 第40回(平成25年度)岩谷科学技術研究助成選考課題承認 ・ 第1回定時評議員会開催要領承認
3. 7	第39回(平成24年度)記念賞及び研究助成金贈呈式
3. 14	平成25年度定時評議員会 ・ 第40期(平成24年1月4日～平成24年12月31日)計算書類承認 ・ 任期満了に伴う次期理事選任 ・ 任期満了に伴う次期監事選任
3. 15	第39回(平成25年度)岩谷国際留学生奨学金受領者決定（12名）
3. 21	臨時理事会 ・ 次期代表理事および次期業務執行理事選任 ・ 故福間哲氏遺贈財産の受入および基本財産への繰入承認 ・ 「理事の職務権限規程」改定 ・ 理事退職金支給承認
5. 22	臨時理事会 ・ 臨時評議員会開催要領承認 ・ 選考委員退任慰労金支給承認 ・ 選考委員1名選任 ・ 平成25年度収支予算修正承認 ・ 研究助成金受領者の研究発表会開催承認
6. 1	第40回(平成25年度)岩谷直治記念賞候補者推薦依頼 第40回(平成25年度)岩谷科学技術研究助成候補者推薦依頼

年 月 日	内 容
6. 3	臨時評議員会 <ul style="list-style-type: none"> ・役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程改定 ・退職金及び退任慰労金に関する規程改定 ・常勤理事の報酬年額承認 ・評議員1名選任
6. 14	臨時理事会（決議の省略） <ul style="list-style-type: none"> ・この法人が保有する株式等の議決権の行使承認
7. 31	岩谷科学技術研究助成推薦締切（157件）
8. 1	研究報告書(Vol.36)発刊 財団機関誌「needs」(Vol.39)発刊
8. 31	岩谷直治記念賞推薦締切（6件）
10. 4	第1回選考委員会（研究助成）
11. 7	第2回選考委員会（研究助成・記念賞）
11.19	平成25年度定例理事会 <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度（平成26年1月1日～平成26年12月31日）事業計画承認 ・平成26年度（平成26年1月1日～平成26年12月31日）収支予算並びに「資金調達及び設備投資の見込み」承認 ・第40回(平成25年度)岩谷科学技術研究助成候補26件承認 ・第40回(平成25年度)岩谷直治記念賞2件承認 ・選考謝金相当額の寄附承認
12. 1	第40回(平成26年度)岩谷国際留学生奨学助成募集開始
12.20	第40回(平成26年度)岩谷国際留学生奨学助成募集締切（322名）

以 上